

科目名称(Course Title)				担当教員(Instructor)	
観光総論				中尾 誠二	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
前学期	2単位	3年次	講義	無	科目等履修・聴講
授業の概要(Course Description)					
<p>本科目では、観光に関する基本的な知識を学習します。観光の基本概念、関連産業の概要、将来展望など幅広く講義を行います。</p>					
授業の到達目標(Course Objectives)					
<ol style="list-style-type: none"> 1) 観光に関する基礎的な知識を身につける。 2) 観光産業には様々な分野があり、相互に関連していることを理解する。 3) 観光に関する最近の動向や課題について理解する。 					
授業計画(Course Schedule)					
第 1 回	観光とは				
第 2 回	旅行会社				
第 3 回	公共交通、自家用車				
第 4 回	宿泊業				
第 5 回	飲食業				
第 6 回	物販業				
第 7 回	名所、旧跡、温泉				
第 8 回	登山、スキー場、海水浴場				
第 9 回	テーマパーク				
第 10 回	世界遺産、ジオパーク				
第 11 回	個人旅行、団体旅行				
第 12 回	多様なツーリズム				
第 13 回	アウトバウンド観光、インバウンド観光				
第 14 回	ゴールデンルート、バリュールート				
第 15 回	まとめ				
授業時間外学習(Supplementary Activities)					
<p>ニュースや新聞に絶えず目を向けておくこと</p>					

成績評価の方法と基準(Grading)		
評価方法	(割合)	評価基準
期末試験 講義ノート記載状況 受講態度	(40%) (40%) (20%)	秀：必要なキーワードを過不足なく用いて、論理的に客観的な説明ができ、かつ、問題点を的確に指摘できている 優：キーワードを用いながら論理的に客観的な説明ができ、かつ、問題点を理解している 良：おおよその説明はできており、かつ、問題点を理解している 可：しくみや問題点の説明において、最低限の水準を満たしている 不可：しくみや問題点が説明できていない
テキスト (Textbook)		【書名】 【著者】 【出版社】 【出版年】
参考書・資料等 (Supplementary Reading)		前田勇編著『新現代観光総論』ほか適宜紹介します
備考 (Other Information)		講義後は毎回ノートを提出してもらうため、バインダー（ルーズリーフ）方式のノートを用意すること。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)		研究室（4号館4F南側一番奥）前に掲示したTel/Mail等へ連絡もしくは在室時に直接面談